



《「こんにちはは訪問」を実施しました》



7月11日から27日にかけて、地域の皆さまへ発電所の状況をご説明しながら、ご意見をお聴きする対話活動「こんにちはは訪問」を実施しました。

1994年の開始から33回目となる今回は、発電所員延べ約200人が、女川町と石巻市牡鹿半島部の約3,900戸を訪問し、発電所の安全対策工事の状況や継続的に取り組んでいる訓練の様子などをご説明しました。

地域の皆さまからは「住民が安心して暮らせるよう、しっかりと安全対策に取り組んでほしい」「万が一に備えどのような安全対策を行っているのかなど、原子力発電所の安全性について住民へしっかりと周知してほしい」などのご意見をいただきました。

対話活動の中で、皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の発電所運営に生かしてまいります。

地域の皆さまの声をしっかりと受け止め、お客さまから信頼され、ご安心いただけるよう、引き続き丁寧で分かりやすい対話活動に取り組んでまいります。

地域総合事務所
長谷川 浩（福島県出身）



《女川原子力PRセンターの来館者数が120万人を達成しました》

8月5日、女川原子力PRセンターの来館者数が累計で120万人を達成しました。当日行った記念セレモニーでは、くす玉割りのほか、記念すべき120万人目のお客さまへ、当社より花束と記念品を贈呈しました。

女川原子力PRセンターは、1983年4月に開館し、今年で35周年を迎えました。これまで、PRセンターにご来館いただいた皆さま、ならびにPRセンターの運営にご協力いただいた皆さまに心から感謝申し上げます。

女川原子力PRセンターでは、原子力発電のしくみや安全性の向上に向けた取り組みをはじめ、放射線やエネルギーについて分かりやすく紹介するとともに、季節に合わせてお楽しみいただけるさまざまなイベントを開催しています。今後も引き続き、地域の皆さまから「親しまれるPRセンター」を目指してまいります。



《女川原子力PRセンター夏休みイベント「食べる!遊べる!楽しめる!サマーパラダイス」を開催しました》

8月4日から5日にかけて、女川原子力PRセンターにおいて、子どもも大人も楽しめる夏休みイベント「食べる!遊べる!楽しめる!サマーパラダイス」を開催し、2日間で400人を超えるお客さまにご来館いただきました。

このイベントは、地域の皆さまへ日頃の感謝と御礼の気持ちを込め、夏休みの思い出づくりやお子さまの自由研究にお役立ていただきたいとの思いから開催したものです。

当日は、工作キットを組み立てて科学やものづくりの楽しさを学ぶ「親子工作ワークショップ」や、オシャレなインテリア雑貨を手作りする「ハーバリウムワークショップ」をはじめ、お子さまに人気のキャラクター「HUGっと!プリキュア」ショーや縁日アトラクションなどで大いに盛り上がり、楽しい夏のひとときをお過ごしいただきました。



親子工作ワークショップ



ハーバリウムワークショップ



縁日アトラクション

《石巻川開き祭りに参加しました》

7月31日から8月1日にかけて、「第95回石巻川開き祭り」(同実行委員会主催)が開催され、石巻地域の東北電力グループ企業などで構成する「東北電力企業グループ石巻まつり会」として、2日間で約200人が参加しました。

「大縄引き大会」と「孫兵衛船競漕」にはそれぞれ2チームが参加しましたが、残念ながら途中敗退となりました。

また、黄と黒の2色の法被を着て参加した大漁踊りでは、厳しい暑さの中、皆が心をひとつに一体となった華やかな踊りを披露し、石巻の夏を盛り上げました。

たくさんのご声援をいただきありがとうございました。



大縄引き大会



孫兵衛船競漕

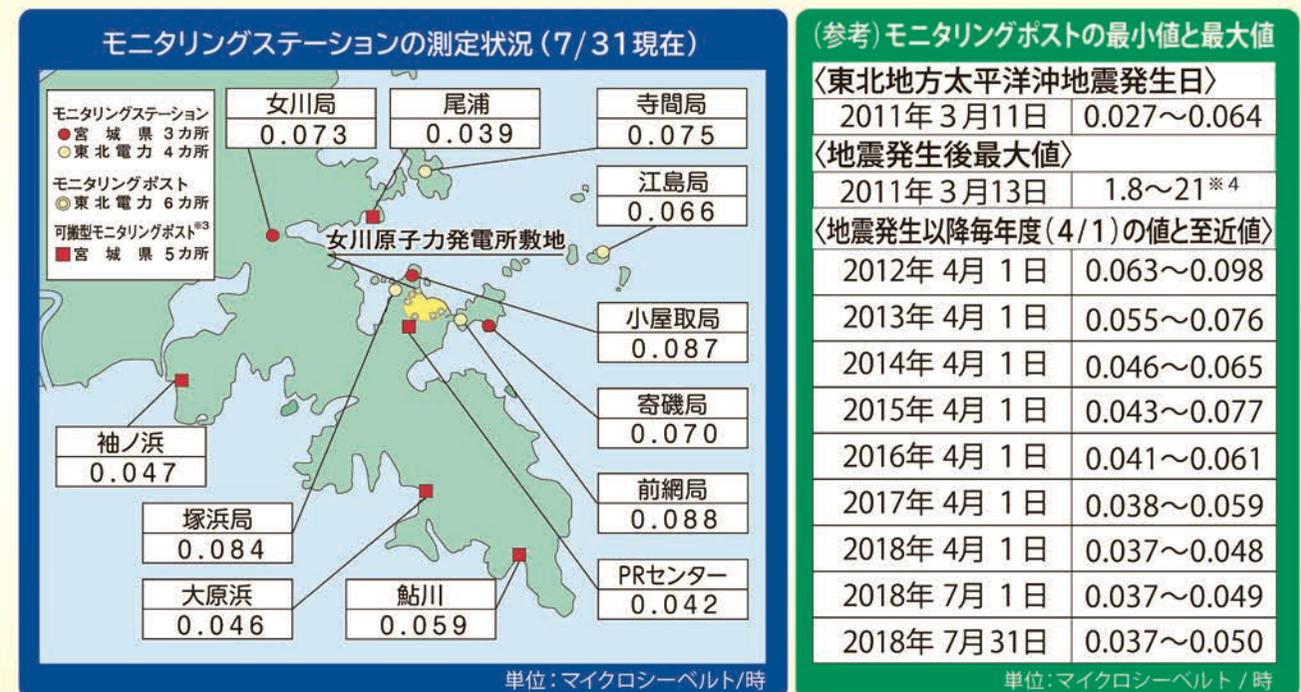


大漁踊り

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.050マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(2011年(平成23年)3月13日)の値、毎年度(4月1日)の値、至近の値を掲載しています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。